

February
2.15

1997
No. 693

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information



発行*小田原市

小田原市荻窪300番地 電話250

編集*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月15日発行)



早春の小田原を力走



小田原市駅伝競走大会 1997

FINISH

7人のたすきリレーは、
桜井地区の2連覇で
幕を閉じました。
結果は、6ページをご覧ください。

好天に恵まれた1月19日、
20地区206人の選手・監督が
参加し、第47回市駅伝競走大会が
行われました。
今年には中央公民館駐車場を
スタート・ゴールとする
7区間30・2キロの新コース。

●主な内容	2
●小田原の「ごみ」が変わります	4
●北條五代祭り	7
●市議会3月定例会の予定	16
●Mokuturu	16

●ペットボトルやプラスチック容器の回収は月2回に

ペットボトル、発泡スチロールの食品トレイやプラスチック容器などを、家庭でためておく

と、かなりの量になってしまい大変であるという意見が多く寄せられました。また、自治会からの強い要望もあり、月1回の回収を月2回に変更します。

発泡スチロールの食品トレイなどは、エコストア協力店などでも回収しています。お買い物の際にご利用ください。

●近隣市町でも指定袋や証紙などを販売

他市町と隣接している地域の方から、他

市町のお店でも指定袋や証紙を販売してほしいという意見がありました。そこで、市外のお店でも、要望があれば販売できるように変更します。



全部「トレイ・プラスチック容器」です

●植木の刈り込みは束でも

植木の刈り込みは、長さ50センチ・直径30センチ以下にそろえ、ひもで束にしたものが3束以内ならば、袋に入れなくても回収します。ただし、細かいたけや葉が散らばるときは指定袋に入れてください。大きな枝は、環境事業センター（☎3473255）にご相談ください。

●指定袋への切り替え期間は6月まで

指定袋への切り替え期間は、4月から6月までの3か月とします。現在使っている黒いごみ袋でも6月までは収集しますが、袋がなくなり次第、指定袋に切り替えてください。

6月までの切り替え期間でも段ボールに投入してごみを出したり、指定以外のものを

入れたり、また、7月以降に黒い袋で出したりなど、ルール違反は回収しません。

●燃せるごみの収集は週2回のまま

燃せるごみの収集を週2回に変える案を、現在のまま週3回にしてほしいという意見がたくさんありました。自治会からも強い要望がありましたが、今回の変更は、燃やさなくてはならない「ごみ」を減らすためのものです。ご理解とご協力をお願いします。



トレイ、プラスチック容器は、資源として再利用することになりましたので、「燃せるごみ」では出さなくてください。

燃せるごみとは

資源として再利用

することが難しい生ご

み・木くず・皮製品・

ゴム製品などのこと。

※ペットボトル、食品

『ごみ』が 変わります



方が大きく変わります。この変更の大小少しでも減らすことです。新しい収集自治会からも要望が寄せられました。変わった点がいくつかあります。

ごみ収集のルール

まだまだ分からないという方へ

●「ごみの分け方で「ペットボトル」とあるけれど、どういふものなの？」

飲料用、しょう油、酒、みりんなどが入っている容器で、ラベル部分やボトルの底に、「PET」という材質表示マークがついています。このペットボトル2本でTシャツ1枚、12本でしゃたん1畳ができるのです。

●「トレイ・プラスチック容器」とは、たとえはどんなものなの？」

トレイとは、スプーンなどで売っている魚や肉がのっている発泡スチロールの容器のことです。食品トレイには、白い

必読！情報誌ゴミダス

ごみ問題や環境問題を考えていくための情報誌ゴミダス (gomidas)

1月発行の第4号をお読みにになりましたか。平成9年4月から始まる新しいごみの収集方法を詳しく説明しています。

また、3月には第5号を発行し、自治会経由で配布します。指定袋や証紙の販売店、販売価格などをお知らせします。必ず読んでくださいね。



訂正

「ゴミダス第4号」の表紙で「来年4月から市指定の半透明のごみ袋になります」とありますが、「平成9年4月から」です。お間違えのないようにお願いします。

★ゴミダスは、支所・連絡所、駅前ふらっとスポットでも配布しています。

平成9年4月

小田原の 変わ



平成9年4月から、小田原の「ごみ」の新たな目的は、燃やさなくてはいけない「ごみ」の方法には、多くの方から質問・意見が、その結果、説明してきた内容とさらに変

モデル地区はうまくいっているかな 自治会総連合環境部会が視察



昨年の12月19日には、自治会総連合の生活環境部会が新しいごみ収集のモデル地区を視察しました。この視察の結果は、新しいごみの収集方法のルールづくりに生かされます。現在、モデル地区となっているのは、緑地区の一部と曾我地区です。

ごみを減らす努力を

緑地区、曾我地区の何人かの方にお話を伺いましたが、ごみの出し方や収集回数にまだ問題点があるようです。自治会でも十分に検討し、市に改善をお願いしたいと思います。

小田原市は今、ごみの焼却灰を県外の自治体に持ち込んで処分してもらっているのが現状です。ほかの自治体にご迷惑をかけないように、一人ひとりがごみを減らす努力をするのが、私たち市民の務めだと思います。皆さん協力をお願いします。

自治会総連合会長 野地博さん
(写真左から2人目)



ペットボトルについての材質表示マーク

PETというマークがあればペットボトル(油は除く)、それ以外はトレイ・プラスチック容器と覚えれば、分別も簡単です。



カップめんのみやポテトチップスの袋などは、裏が銀色のものは、燃せるごみに出してください。

プラスチック製のシャンプーや洗剤の容器、服の容器やいちごパック、スニーパーの袋などは、全部が「トレイ・プラスチック容器」です。家庭でためておくことがさばってしまおうという方は、小さく切って出すこともできます。

環境総務課 ☎331471

北條五代祭り 武者行列に参加しませんか

城下町小田原の最大イベント・北條五代祭り
が今年も5月3日に開かれます。総勢20
00人にもおよぶ武者行列パレードでは、武
者隊・騎馬隊・鉄砲隊を中心に、吹奏楽・パ
ンチンチームなどによる音楽隊、小田原ちよ
うちん踊りやみこしなどの風俗隊が加わり、市
内を勇壮に練り歩きます。

あなたも武者姿に身をつつみ、戦国時代に
タイムスリップしてみませんか。
期日 5月3日(祝)
応募資格 16歳以上。
主催者が用意する衣
装を着ていただきます。

募集人員 男女各30
人・先着順
役種 男性・槍持・旗持・足軽侍など
女性・女武者隊を特別編成

参加料 1人3000円(衣装代の一部を負
担。参加者には記念品を贈呈)

締切 3月28日(金)
申込 住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、
参加料を添えて、〒2500 小田原市城内
1-21 観光協会(☎225002)へお申し込
みください(書式は問いません)。郵送の場
合は現金書留で。



田 観光課
☎331521

小田原城名物市への出店者募集

5月3日(祝)に行われる北條五代祭り
にあわせて、今年も「小田原城名物市」が
開かれます。小田原の名物となるような出店を
お待ちしております。
ご希望が多い場合
は、調整して決定し
ます。

イベントを もっと楽しみたい人募集

北條五代祭りや夏まつりなどのイベントの
当日、運営業務にボランティアとして参加し
ていただける方を募集しています。

小田原を訪れる多くの観光客の皆さんをお
もてなすという体験をしてみませんか。

田 観光課 ☎331521



市長 随想

世界遺産・法隆寺と小田原

文 小澤良明

昨夏、法隆寺のお坊さんが突然
本市に見えられた。三年前に世界
最古の木造建築物として我が国初
の世界文化遺産に法隆寺が登録さ
れた。そこで盛大な記念式典を開
催した。については「二緑」のあ
る小田原市の市長をお招きした
い、とのことであった。

「二緑」の内容とはこうであ
る。聖徳太子が法隆寺を建立した
のが今から千九百九十年前。そし
て「法隆寺寶財帳」なる古文書に
よれば、今を去る千二百五十年前
当時の聖武天皇から法隆寺へ与え
られた全国各地の寺領、封戸の中
に「相模国足下部橋戸郷、五十戸」
なる記載があり、この足下部橋戸
郷(やまごこう)とは小田原市
内(飯泉が鴨宮あたり)に所在
したと明白というのである。

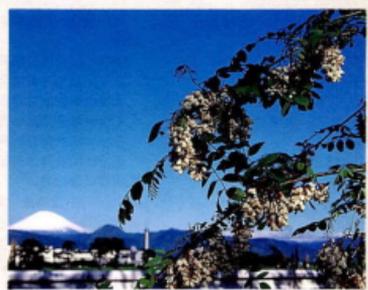
万難を排して会員へ出掛けたい私

相模国



今般利村(現般利町)に
法隆寺の寺領(封戸)として
記載されている。この寺領
は、今般利村(現般利町)に
所在したと推定される。

① 小由原の自然 再発見



ニセアカシア (ハリエンジュ) (マメ科)

梅雨のはしりを感じさせるような雨が降り始めるころ、枝いっぱいに香りのよい白色の花を咲かせます。

そして、虫や鳥に甘い蜜のプレゼントを贈っているかと思っていると、アツという間に散ってしまいます。

北アメリカ原産のこの木は、街路樹として植えられたものです。普通、これを「アカシア」と呼んでいます。アカシアは、黄色の花を咲かせる別の種類の木です。

渡邊建夫 教育研究所研究員

ゆめ国体情報

国体コンパニオン・アナウンサー募集

平成9年に行われるかながわ・ゆめ国体のリハ・サル大会、平成10年の本大会にあなともボランティアとして参加しませんか。式典にコンパニオン・アナウンサーとして協力してくださる方を募集中です。

コンパニオン 式典での来賓の誘導・賞状などの取り次ぎ、来賓受付案内・広報活動などをアナウンサー 式典などの放送

募集人員 コンパニオン 15人 アナウンサー 9人

選考会 3月17日(月)詳しくは通知

応募資格 昭和54年4月1日以前に生まれた方、市内に在住、在勤・在学の方

応募方法 国体推進課(市役所5階)・市役所総合案内(2階)・小由原アリーナ(体育課)・支所・連絡所にある応募申込書に必要事項を書いて申し込んでください。郵送でも受け付けします。



花づくりボランティア募集

花いっぱいのまちで国体を迎えようと、歓迎のプラントづくりにも協力いただき「花づくりボランティア」を募集しています。

活動内容 平成9年のリハ・サル大会と平成10年の本大会にあわせて花を咲かせ、会場やその周辺に花を飾ります。花の苗とプランターなどは実行委員会が用意します。講習会は必要に応じて行います。

応募資格 市内に在住の方。個人・団体は問いません。

応募方法 国体推進課(市役所5階)・市役所総合案内(2階)・小由原アリーナ(体育課)・支所・連絡所にある応募用紙で申し込んでください。郵送・FAXでも可。

※ 大会終了後に、育てた花をさしあげます。

秋大会開催まであと 616日 2月15日現在

締め切り 2月28日(金)消印有効 国体推進課 ☎331661

は、シンボリズムで、「小田原は今、小さな世界都市。たるべく努力を始めた。そのスタートで、民族の心ふるさとをいえる世界遺産・法隆寺や聖徳太子との繋がりは、我がまちの名誉であり大きな財産。今後共親しいお付き合いを」とあいさつ。私の熱いラブコールに高田良信市長も力強い握手で応えてくれた。 周囲の鄙びたしかし奥深いい雰囲気何とも言えず大好きで、学生時代から幾度となく訪れた法隆寺界隈。それが今回は特別な意味を持つ客として招かれ、管長や地元班鳩町長から古い文物を大切に、それらを踏まえたまちづくりの未来への限りない情熱や夢を吐露され、深い感動を受けた。 小田原は北条早雲の入城以来、五百余年の歴史を持つ城下町である。しかし法隆寺の例だけではなくこの他にも市内にあるさまざまな山や寺を通ると、今より潤った千数百年程前には既に市内のあちこちに集落が散在し、足柄古道を通じて都と或いは東国との人々を運び、その情報が集散する拠点ともなっていた。あえて言えば我がまちは、「千年都市・千年文化都市」と称しても間違いではないのである。 多様化社会の中で、市民の心が何となくバラバラになりがちなか、まちや市民の一体感を醸成するのには、歴史や文化を通じてふるさとへの誇りと愛着を培うことの大切さを改めて感じさせられた奈良行きであった。

暮らしの問題交流会議

日時 3月4日(火)午後1時30分～3時30分
場所 市民会館小ホール
テーマ ご存じですか?正しい商品の使い方～製品事故を防ぐには～
内容 製造物責任法(P.L法)関連の製品事故事例発表と消費者・事業者・行政による意見・情報交換
消費生活センター ☎ 22-1151 内線272

介護の相談に24時間対応

在宅のねたきりのお年寄りや、病はうのあるお年寄りの介護者からの各種相談に24時間対応しています。また、ご家庭を訪問しての介護指導・助言や介護機器の展示や使用方の説明、市の在宅老人福祉サービスの案内や申請代行も行っています。市は、この事業を次の特別養護老人ホームに委託して実施しています。お気軽にお電話ください。

西郷老人ホーム ☎ 24-1181 ルビーホーム ☎ 42-1278 潤生園 ☎ 35-9500

明るい選挙書道作品コンクール

小学校5年生対象のコンクール。書道を通して選挙のあり方、選挙の大切さを知ってもらおうと、毎年開催され今年で18回目。1月22日の審査会で応募作品692点の中から、選挙管理委員会賞と明るい選挙推進協議会賞に各1点、優秀賞18点、佳作30点が決定。入選作品は、2月17日(月)から3月3日(月)まで市役所2階ロビーに展示。選挙管理委員会賞＝水野玲子さん(三の丸小)、明るい選挙推進協議会賞＝幸坂いづみさん(前羽小)。

選挙管理委員会 ☎ 33-1742

上曽我ファミリー農園利用者募集

地元の農家が、農業のよさを知ってもらおうと整備を進めている「上曽我ファミリー農園」が4月にオープンします。この農園は梅林有名な曽我地区で約1haの広大な敷地をもち、駐車台数100台と、市内でも最大規模の市民農園です。グループでの利用に適した広い区画や車いす用プランターもあり、備え付けの農機具も充実しています。

2月24日(月) 本会議(施設方針説明・提出議案の説明など)

3月3日(月) 本会議(各会派代表質問)

4日(火) 本会議(各会派代表質問)

5日(水) 本会議(各会派代表質問)

11日(火) 予算特別委員会

12日(水) 予算特別委員会

13日(木) 予算特別委員会

14日(金) 予算特別委員会

17日(月) 予算特別委員会

19日(水) 予算特別委員会

26日(水) 本会議(予算特別委員会審査結果報告)

第47回市駅伝競走大会・結果

1月19日(日) 7区間30.2km、20地区が参加。

順位

優勝＝桜井体育振興会

2位＝酒匂体育協会

3位＝東富水体育振興会

4位＝芦子地区体育振興会

5位＝富水体育振興会

6位＝国府津体育振興会

区間賞(敬称略)

第1区 小菅博康(芦子)、第2区 山口久

美子(酒匂)、第3区 安池一公(下曽我)、

第4区 宮盛勝正(桜井)、第5区 杉山肇

(桜井)、第6区 江川仁(国府津)、第7区

伊藤登英雄(桜井)

永年出場表彰者(敬称略)

連続25年＝北村泰一(前羽)、通算25年＝福

澤潔(富水)、連続15年＝石井満(山王網一

色)、通算15年＝真田武久(早川)、通算10

年＝安池一公(下曽我)、連続5年＝武井里

実(大窪)、通算5年＝山本加奈子(豊川)、

連続3年＝神保聡子(下曽我)、通算3年＝

新保有恵(橋北)、木下しのぶ(久野)

☎ 体育課(小田原アリーナ内) ☎ 38-1147



募集区画 270区画(25㎡、50㎡、100㎡、車いす用)

利用料 詳しくはお問い合わせください。

申込 2月26日(金)(消印有効)までに、往復はがき1住所、氏名、電話番号、希望する区画の面積を書いて、〒250小田原市政

策室300小田原市役所農政課「上曽我ファミリー農園」募集係まで、1家族1通限り。

応募者多数のときは抽選。

☎ 農政課 ☎ 33-1494

●市議会3月定例会の予定
3月定例会は、2月24日から3月26日まで開かれる予定です。また、主な会議は次のとおりです。
*本会議、予算特別委員会は午前10時開会予定です。
*本会議の日程・時間などは変更になることもありま

☎ 議事事務局 ☎ 33-1761

市民プラザ

●スポーツサイクル・ライディング講習会

元オリンピック代表の鈴木選手によるスポーツ自転車の楽しい乗り方

日時 3月2日(日)午前9時～正午

場所 フラワーガーデン研修室と周辺道路

対象 高校生以上20人

参加料 500円

申込 2月25日(火)までに連絡 ☎ 34-7517

●小田原マーチングバンドのメンバー募集

音楽やマーチングが好きな学生の集まり。北條五代祭りや国体で演技してみませんか。

対象 15歳～19歳の学生

募集パート 管楽器・打楽器・カラーガード

練習日 日曜日を中心に週1～2回程度

☎ 角田 ☎ 35-2497

●Grow mama(グロー・ママ)メンバー募集

これから始まる、成長するママの新しいライフスタイル活動です。

活動内容 月1回集まり、月1～2回の会報づくり

場所 保健センターなど

会費 月300円(初回500円)

申込 山崎(久野在住) ☎ 050-578-6347

●おはなしたんぽのおはなし会

4歳以上の子供を対象にした絵本の読み聞かせ・おはなし・手あそび

日時 2月15日(土)、3月1日(土)、15日(土)

4月19日(土)午後2時30分～3時

場所 尊徳記念館2階和室

申し込み・会費は不要

☎ 飛田 ☎ 36-7428

*※会員も募集しています。

●豊川ヨガサークル

自分でできる指圧・マッサージなどを取り入れた健康目的のヨガ

日時 毎週金曜日午後7時30分～9時

場所 西成田公民館

☎ 村井 ☎ 36-3456

●ガールスカウト募集

夏休みのキャンプ、野外料理、ハイキング、ボランティアなど、一緒に活動してみませんか。

対象 幼稚園児～高校3年生

活動日 月に2回日曜日

会費 月3,000円程度

☎ 吉川 ☎ 43-2134

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

中小企業退職金
共済掛金に補助

市は、中小企業で働く方たちの雇用の安定や福祉の向上のために、中小企業退職金共済、または特定退職金共済に加入している事業主に、共済掛金の一部を補助しています。

補助交付の期間は、共済制度に新規加入した月から3年間です。次の条件に当てはまる事業主は忘れずに申請してください。小規模企業共済制度はこの制度の対象になりません。

補助対象

- ①市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者（従業員が100人以下の法人や個人）
- ②従業員のために平成8年12月31日現在で、中小企業退職金共済事業団または商工会議所が行っている退職金共済制度に加入している事業主
- ③共済制度に加入したのが、平成5年2月以降であること（補助金の交付期間は加入した月から3年間）
- ④市税を完納していること

補助対象 従業員1人1か月の掛金4,000円を補助対象限度額とし次の内容で補助します（加入年月日が平成7年3月以前の場合は3,000円を補助対象限度額とします）。

- ①従業員が20人以下 掛金の30%
- ②従業員が21人～100人 掛金の20%

受付期間 2月24日(月)～3月10日(月)

※今回の受付対象は平成8年1月～12月の12か月分です。また、受付期間は守ってください。

☎商工課 ☎ 33-1513

その際に負担する信用保証料は、10万円を限度に市が補助します。

申込方法 商工課（市役所5階）で売上額減少の確認を受け、次の金融機関に申し込んでください。

- ①さがみ信用金庫②横浜銀行③スルガ銀行
 - ④小田原第一信用組合
- ☎商工課 ☎ 33-1511

3月31日までです
国民年金の特例届出期間

「夫と一緒に厚生年金（共済組合）に加入している」と誤解されている方が多いのですが、厚生年金（共済組合）への加入は本人だけです。扶養になっている配偶者は国民年金へ第3号被保険者として加入することになります。

第3号被保険者は保険料を納めなくても、届出をするだけで国民年金に加入し、保険料を支払っているとみなされます。ただし、扶養になった日から2年以内に届出をしないと、「保険料の一部未納」として扱われ、2年以内に届出を済ませて保険料を全て支払っているとみなされる場合と比べ、受け取る年金の額が少なくなってしまいました。

しかし、扶養になってから2年を経過した後に届出をした方も、2年以上前から第3号被保険者に該当していたが届出をしていない方も、3月31日までの特例期間中に届出をすると、未納の部分がないものとして扱われます（特例扱い）。

この届出は配偶者の会社ではしてくれません。また、4月以降は特例扱いはできませんので、以前のように、扶養になった日から2年以降の届出では「保険料の一部未納」として扱われます。

☎国民年金課 ☎ 33-1867

国民年金保険料の
前納を希望する方へ

平成9年度の国民年金保険料は月12,800円です。

4月中に1年分または前期6か月分（4～9月分）を、後期6か月分（10～3月分）は10月中に一括して納めると、表のとおり保険料が安くなります。また、今年から前納の方も口座振替ができるようになりました。4月末日に口座から引き落としをします。

口座振替を希望する方は、銀行で手続きをしてください。前納を新たに希望する方や、口座振替をご希望の方は、3月7日までに保険年金課に連絡をください。

前納保険料の納期は、4月30日です。

☎保険年金課 ☎ 33-1867

納付方法	金額	合計	割引額
定額	平成9年4月～10年3月 月額12,800円	153,600円	
	上記金額に月額400円 年額4,800円を加算	158,400円	
1年前納	定額	149,890円	3,710円
	付加	154,570円	3,830円
6か月前納	定額	75,950円	850円
	付加	78,320円	880円

固定資産課税台帳の縦覧

4月1日(火)～21日(月)
午前8時30分～午後5時
資産税課で

詳しくは広報おだわら3月1日号でお知らせします。

資産税課 ☎ 33-1361

不動産取引知識説明会

不動産の取り引きに必要な基本的知識と不動産取得の際の各種税金の相談。

日時 3月5日(水) 午後1時～4時30分

場所 市役所大会議室

参加料 無料

☎市民相談室 ☎ 33-1383

県宅建指導班 ☎ 045-201-1111内線6415

建築物防災週間

3月1日(出)～7日(金)

阪神・淡路大震災では、多くの建築物が被害を受け、その傷跡は未だ消えていません。小田原市も東海地震や神奈川県西部地震の発生が心配されています。期間中は、多くの人が利用する建築物を対象に、避難施設などの安全点検や耐震診断、耐震改修などの啓発をします。

※木造住宅の耐震診断費用の補助や防災相談を受け付けています。

建築指導課 ☎ 33-1433

O-157対策特別融資

病原性大腸菌O-157の影響で売上高が減少している中小企業者のために特別融資をしています。これまでの制度に比べ、貸し付けの条件が一部緩和され、利率も低くなっています。

対象 市内に住み、1年以上継続して同一の事業を続けている個人、または法人の中小企業者で、最近2か月の売上額が、病原性大腸菌O-157の影響で、前年の同時期に比べて5%以上減少している方。ただし、市税の滞納のある方や、市の緊急経営安定特別資金融資制度の保証人になっている方などは利用できません。

資金使途 運転資金、設備資金

融資限度額 1,000万円

融資利率 年2.2%

融資期間 5年以内

返済方法 6か月以内の元金据え置きの後、元金均等の月賦返済

保証人 1人以上

信用保証 必要に応じて、神奈川県信用保証協会による債務保証を付けていただきます。

地球市民フェスタ'97
in ODAWARA

2月16日(日)

午前10時～午後4時

マロニエで

きらめきの国際シンポジウム
世界的歌や踊り、民芸品、家庭料理など
フリーマーケット、男女共同社会づくり
フォーラム同時開催

文化交流課 ☎ 33-1707

健康

保健センター ☎47-0820



休日診療カレンダー

場所 保健センター内
受付 午前9時～11時30分
午後1時～3時30分
健康保険証をお忘れなく！

	内科	小児科	耳鼻 咽喉科	眼科	歯科
2月16日(日)	○	○		○	○
23日(日)	○	○	○		○
3月2日(日)	○	○	○		○
9日(日)	○	○	○		○
16日(日)	○	○	○		○
20日(木)	○	○	○		○
23日(日)	○	○	○		○
30日(日)	○	○	○		○

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、
毎日午後7時～10時

- 休日夜間急患診療所 ☎47-0823
- 休日急患歯科診療所 ☎47-0825
- 休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

すくすくベビークラス
2日間コース

対象 4～6か月児をもつ母親
定員 40人

日時・内容 (2日間コース・電話申込制)
①3月4日(火) 午前10時～午後1時 離乳食
講習会(調理実習と試食)
②3月10日(月) 午前10時～正午 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操

場所 保健センター

持ち物 1日目はエプロン・ふきん・託児に必要なもの
2日目は大きめのバスタオル1枚・体操のできる服装で

予防接種

日程 3月5日(水) ツベルクリン反応検査
7日(金) 判定とBCG
時間 午後1時30分～2時30分
場所 保健センター
対象 0か月～3歳11か月児
お勧めする年齢 3か月～12か月
※接種前に冊子「予防接種と子どもの健康」
をご覧ください。
※母子健康手帳をお持ちください。体温は接種
会場で測ります。

●個別接種

取扱医療機関など詳しくは「健康カレンダー」
をご覧ください。

いきいき健康づくり講座
成人病予防のために

日時・内容

- ①2月20日(水) 午後1時30分～3時30分
「貧血について」小田原医師会・東海俊英
さん
- ②2月27日(木) 午前10時～午後1時
「予防食の実習」管理栄養士/午前10時
～午後3時 「個別相談」保健婦・管理
栄養士
場所 保健センター
※27日は予約制

マタニティクラス

対象 妊婦(4日目は、パパも一緒にどうぞ)
日時 3月3日(月)、6日(木)、12日(水)、19日
(火)、28日(金)(5日間コース) 午後1時20
分～4時
場所 保健センター
持ち物 母子健康手帳

乳幼児健康診査3月

持ち物 母子健康手帳、1歳6か月児・3歳
児は歯ブラシ

- *1人目のおさんが健康診査を受けるとき
には、集団指導があります。受付開始時
刻までにお集まりください。
- *3か月児・3歳児健康診査を受けるときは、
母子健康手帳の診査票にあらかじめ
必要事項を記入しておいてください。
- *1歳6か月児・3歳児健康診査時には、歯
科健康診査があります。また、3歳児健
康診査には尿検査もあります。



健康カレンダーは必ず保存を
平成9年度版「健康カレンダー」は、4
月に自治会配布でお届けします。必ず保
存してご利用ください。
※保健センター、支所、連絡所でも配布
します。

献 血

献血は、皆さんの善意によって支えられ
ています。ご協力をお願いします。

日 程	場 所
3月7日(金)	小田原駅東口
8日(土)	下管我公民館
14日(金)	小田原駅東口
28日(金)	小田原駅東口

時間 午前10時～正午、午後1時～3時
30分(下管我公民館は、午前10時～正
午、午後1時～3時)



健診名 (生まれ年月)	会場・時間	生まれた日・実施日			
3か月児 (8年11月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～10 6日	11～20 13日	21～30 27日	
7か月児 (8年7月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～10 4日	11～20 11日	21～31 18日	
1歳6か月児 (7年8月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～7 12日	8～15 14日	16～23 21日	24～31 25日
3歳児 (6年2月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～10 4日	11～20 11日	21～28 18日	

こども

図書館こども映画会

時間 [A][B]とも午後1時30分～(1時間開場)
入場料 無料

☎かもめ図書館 ☎49-7800

[A]かもめ図書館会場

場所 視聴覚ホール

定員 180人・先着順

プログラム(アニメ)

- 1 2月16日(日) ちびでかの大冒険(50分)
- 2 2月23日(日) ナイカと小さな魚(児童劇20分)、こぎつねのおくりもの(30分)
- 3 3月2日(日) 五つのはなのえき(10分)
ピュア島の仲間たち(38分)

[B]市立図書館会場

場所 小劇場

定員 80人・先着順

プログラム(アニメ)

- 2月16日(日) おにたのぼうし(18分)、小さなバイキングビッケ火山島探検(23分)

募集

人員、作品、参加者の募集など

動く市政教室の参加団体

小田原の施設を知っていたら、広く利用してもらうための施設巡り。

4～6月の実施日

4月15・16・18・22・23・25・30日

5月9・13・14・16・20・21・23・27・

28日

6月3・4・11・24日

抽選 同じ日を希望する団体(20～35人)が2つ以上あるとき

☎2月28日(金)までに、広報誌聴講

☎33-1263



市立病院の臨時職員

職種 看護婦・准看護婦・放射線技師・給食調理員

勤務時間 看護婦の夜間勤務専門は、準夜勤＝午後4時～午前0時30分・深夜勤＝午前0時～8時30分(応相談)

賃金 市立病院の基準による

☎病院総務課 ☎34-3175 内線604

保健婦

[A] 正規職員

資格 保健婦資格を取得または取得見込みの方で、昭和32年4月2日以降に生まれた方
募集人員 2人

試験日時 3月10日(月)

[B] 臨時職員

資格 保健婦資格のある方

募集人員 1人

勤務日時 週1日(平日) 午前9時～午後4時
勤務場所 障害福祉課通園事業係(社会福祉センター内)

☎[A][B]とも2月28日(金)までに、市販の履歴書に必要事項を書いて直接、職員課(市役所3階)まで持参してください。

☎職員課 ☎33-1241(臨時職員についての詳細は、障害福祉課通園事業係 ☎34-3226)

小田原域内高校定時制普通科生徒

中学を卒業した方ならどなたでも受験できます(男女共学)。

募集人数 70人

願書受付 3月5日(水)～10日(月)

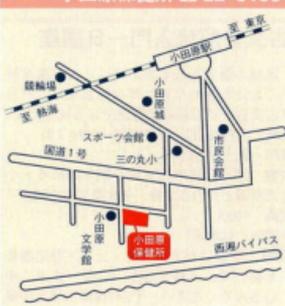
学力検査 3月14日(金)

試験科目 国語、数学、英語(社会人は作文にかえられます)と面接

☎県立小田原域内高等学校 ☎23-3253

保健所だより

小田原保健所 ☎22-3135



■1～2歳児歯科検診

日時 3月13日(木)、27日(木) 午前9時～10時30分

持ち物 母子健康手帳と歯ブラシ

■歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談

日時 3月7日(金) 午前9時～11時

※電話予約制

■精神保健相談～アルコール相談を含む～

日時 3月6日(木)、27日(木) 午後1時～3時

※電話予約制

■思春期・痲はう老人相談

☎電話相談 毎週月～金曜日午前9時～午後4時

☎個別面接相談(電話予約制) 3月13日(木) 午後1時30分～

外国籍県民結核健康診断

日時 毎週月曜日午前9時～10時30分

対象 外国人登録をしている方

受診料 無料

※日本語の分からない方はなるべく通訳のできる方と一緒に来てください。身分証明などのチェックはしません。

アルコール・セミナー

日時 2月24日(月) 午後2時～4時

場所 保健センター大会議室

講演 「アルコール依存症と肝臓病」

講師 東京都立松沢病院・高橋和巳さん

定員 50人

難病リハビリ教室

神経難病そのほかの難病で、リハビリを必要としている方を対象にしたリハビリ教室です。

日時 3月3日(月) 午後1時30分～3時30分

場所 保健センター

内容 福祉制度の話と相談

難病患者と家族のつどい

日時 3月10日(月) 午後1時30分～3時30分

場所 保健センター

対象 難病の患者さんとその家族

内容 「膠原病とともに歩もう」

体験談交流会

痲ほう介護教室

痲ほうの方を介護している方、これからその立場になるであろう方、痲ほう問題に関心のある方を対象に介護教室を開きます。

日時 3月12日(水) 午後2時～4時

場所 保健センター大研修室

講演 「痲ほうなんかこわくない・痲ほうの法則」

講師 川崎幸病院副院長・杉山幸博さん

食品衛生責任者講習会

平成8年度の食品衛生責任者講習会をまだ受講していない方は、必ず受講してください。

日時 3月11日(火) 午後2時～4時

場所 市民会館

内容 食中毒予防と営業施設の自主管理
持ち物 食品衛生責任者手帳、筆記用具
※駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。

引っ越しのときは
水道の使用中止の連絡を

転居などで水道を使わなくなったときは、水道局へ使用中止のご連絡を(住民異動届とは別です)。連絡がないと、引き続き水道料金が請求されます。

水道局営業課 ☎41-1211

※橋地区は、神奈川県企業庁二宮営業所へ連絡を ☎0463-71-8111

県立生命の星・地球博物館の催し

申込 往復はがきに参加行事名、参加代表者の住所、氏名、電話、参加者全員の氏名と年齢(学年)を書いて申し込んでください。
〒250小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館 ☎ 21-1515

①身近な自然発見講座

日時 2月19日(水) 午前10時、博物館正面玄関に集合
内容 野鳥観察ほか
申込 不要

②鉱物観察の仕方(入門編)

はじめての人のための鉱物観察方法
日時 3月16日(日) 午後1時～3時
場所 博物館講義室
対象 中・高校生向き・60人
講師 客員研究員・加藤昭さん
申込 2月25日(火)まで

③博物館探検隊

日時 3月26日(水) 午前10時～午後3時
対象 小・中学生・40人
講師 学芸員・佐藤武宏さん
申込 3月4日(火)まで

④鉱物観察の仕方(中級編)

少し経験のある人のための鉱物観察方法
日時 3月29日(土) 午後1時～3時
場所 博物館講義室
対象 大学生・社会人向き・60人
講師 客員研究員・加藤昭さん
申込 2月18日(火)～3月11日(火)

⑤鉱物観察の仕方(上級編)

もっと知りたい人のための鉱物観察方法
日時 3月30日(日) 午後1時～3時
場所 博物館講義室
対象 アマチュア、教員向き・60人
講師 客員研究員・加藤昭さん
申込 2月18日(火)～3月11日(火)

●博物館の利用案内

開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日 月曜日、2月20日(木)
観覧料 20歳以上(学生を除く)500円、20歳未満・学生300円、高校生以下・65歳以上無料。身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの方と介護の方は無料

小田原文学館特別展 尾崎一雄「あの日この日」の世界

芥川賞作家で文化勲章も受章した尾崎一雄は、芸術院会員にも推された昭和期を代表する小田原出身の小説家のひとりです。

今回の特別展は、昭和50年に野間文芸賞を受賞した自伝的文壇史である作品「あの日この日」の世界をたどりながら、直筆原稿や書翰、遺品などの貴重資料によって、尾崎文学にご紹介します。

なお、开展準備のため2月24日(月)から

27日(木)まで文学館は休館です。
日時 2月28日(金)～3月30日(日) 午前9時30分～午後4時(月曜は休館)
観覧料 大人200円 小・中学生100円
☎ 小田原文学館 ☎ 22-9881



講座・教室

生涯学習、各種セミナー、講習会など

魚のおろし方基本教室

小田原の鮮魚を使い、調理師の指導で基本をマスター。おろしたる魚で料理も体験。魚になじみのなかった方もぜひ参加を。
日時 3月8日(土) 午前10時～午後0時30分
場所 崎村調理師専門学校(小田原駅西口から徒歩3分)
対象 初心者
定員 15人・先着順
持ち物 エプロン、タオル
参加料 1,000円(保険料含む)
申込 崎村調理師専門学校 ☎ 34-3377
(午前9時～午後5時 土・日・祝日以外)
共催 小田原さかな普及の会(水産海浜課内)

古文書解読入門一日講座

地域の歴史を知るためには、古文書を読むことから始めなければなりません。一日で古文書を読む基礎学習ができる講座です。
日時 3月23日(日) 午前10時～午後4時
場所 青少年会館
内容 江戸時代の古文書を読み始める・小田原藩と村の古文書・後北条文書を読む
定員 100人
受講料 1,000円
申込 往復はがきに住所・氏名・電話番号を書いて、3月5日(水)必着まで申し込んでください。〒241横浜市旭区中尾1-6-1 県立公文書館郷土資料課 ☎ 045-364-4456

こども

児童対象の行事など

ペープサート(紙絵人形)であそぼう

紙に絵をかいてかわいい人形「ペープサート」を作り、楽しい劇をします。
日時 3月8日(土) 午前9時30分～11時30分
場所 かもめ図書館2階創作室
対象 小学校1年生～3年生(新1年生も参加できます)
定員 20人
講師 児童文化専門委員・塩津雪子さん、小関ひとみさん
持ち物 はさみ、筆記用具、手ふき、色鉛筆
申込 2月16日(日) 午前9時から電話または直接、市立図書館 ☎ 24-1057



中央公民館よいこ名作劇場

日時 3月8日(土) ①午前10時～11時30分
②午後2時～3時30分(30分前に開場)
場所 中央公民館ホール
定員 500人
入場料 無料
プログラム (アニメ)
・ディズニー映画「スワンプリンセス」
☎ 中央公民館 ☎ 35-5300

麻薬探知犬の活躍を見よう

日時 2月23日(日) 正午～
場所 上府中公園多目的広場
☎ 横浜税関監守部 ☎ 045-212-6060

無責任は大迷惑!

お互いにルールを守ってペットを飼いましょう

あなたの知らない間に、あなたのペットがご近所に迷惑をかけていませんか。ペット自身に罪はありません。飼主が責任を持ってペットのしつけをしてください。

県では、動物の愛護と人とのよりよい関係を保つために、動物の保護や管理に関する法律に基づき「動物保護管理条例」を定めています。ルールを守らず、命令にも従わない飼主には5万円以下の罰金が科せられる場合もあります。

☎ しつけ方法などの疑問は、県動物保護センター ☎ 0463-58-3411

犬のフンでお困りの方、飼い主への注意を促す看板を貸し出しています。
☎ 環境総務課 ☎ 33-1476

イベント

各種催しものなど

あそびに来てください
おだわらシルバー大学文化祭

3月1日(出)、2日(日)の両日、おだわらシルバー大学文化祭が開催されます。学生による研究発表、個人の作品展示、バスを使っている歴史・観光ガイド、手品・紙芝居の公演、和綴じ本教室、久能靖さんや林家木久蔵さんの公開講座など内容は盛りだくさん！

現在、各イベントの申し込みを受付中です。

行事によってはまだ定員に余裕がありますので、詳しくはお問い合わせください。

☎ 社会教育課
☎ 33-1712



松永記念館と小田原用水見学会

小田原用水から松永記念館までを散策しながら史跡を訪れます。

期日 2月22日(出)。雨天の場合3月1日(出)に順延

時間 箱根橋駅午後1時集合～松永記念館

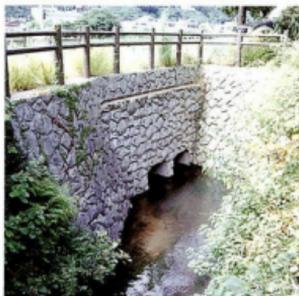
午後3時ごろ解散

定員 30人・先着順

参加料 無料(交通費自己負担)

☎ 2月15日(土)から

郷土文化館 ☎ 23-1377



郷土文化館分館松永記念館の本館は、工事のため2月28日(金)まで休館します。ただし、別館・茶室は開館しています。

☎ 郷土文化館 ☎ 23-1377

小田原梅まつり

「かながわの景勝50選」にも選ばれている曾我梅林では2月28日まで梅まつりが開かれています。今年は例年より梅の開花が10日早く、今がちょうど花の見ごろ。日曜日には、曾我の梅林(別所・原・中河原)の各会場で、野で、郷土芸能の青獅子舞や小田原ちようちん踊りが行われます。

また、曾我の里散策コースはハイキングに最適。お弁当を持って、自然の中を歩いてみませんか。田園風景の中に咲き誇る3万本の梅の花をお楽しみください。

☎ 観光課 ☎ 33-1521

観光協会 ☎ 22-5002

梅の里センター ☎ 42-5321

ハローダイヤル ☎ 044-244-8600



●おだわらシルバー大学文化祭・行事予定

☎ 2月24日・27日の行事は2月21日(金)、3月1・2日の行事は2月26日(木)までに社会教育課 ☎ 33-1712へ

期日	タイトル	時間	申し込み	人数	会場など
2月24日(月)	歴史・観光ガイド1 梅の里 史話・文学 辻村植物公園～フラワーガーデン～曾我の里めぐり (宗我神社・法輪寺・城前寺・物見塚など)	午前9時30分 ～午後4時	要	先着30人	小田原駅西口集合 マイクロバスを使用 昼食持参 参加料50円(保険料)
		2月27日(木)	歴史・観光ガイド2 梅香る里小田原を散策しよう 城址公園～高長寺～辻村植物公園～フラワーガーデン～曾我梅林	午後0時30分 ～午後5時	要
3月1日(出)	講演「話し・押し方」 講師：城下町大使・久能靖さん	午前9時30分開演	要	先着200人	マロニエホール
	和綴じ本教室1 (1時間で和綴じ本が作れます)	午前11時～正午	要	先着15人	マロニエ集会所202
	研究発表 「きらめく小田原散策コース」「小田原の考古文化を訪ねて」	午前11時10分 ～40分	不要		マロニエホール
	合唱：ふきのとうコーラス	午前11時40分～50分	不要		マロニエホール
	手品・紙芝居公演1～ちびっ子集まれ！～	午後2時～3時	不要		マロニエ児童プラザラッコ
3月2日(日)	和綴じ本教室2 (1時間で和綴じ本が作れます)	午前10時～11時	要	先着15人	マロニエ集会所202
	手品・紙芝居公演2～ちびっ子集まれ！～	午前11時～正午	不要		マロニエ児童プラザラッコ
	手品・紙芝居公演3	午後1時10分～50分	不要		マロニエホール
	講演「笑いがなくちゃ、この世はおしまいだ！」 講師：活語家・林家木久蔵さん	午後2時開演	要	先着200人	マロニエホール

※3月1・2日には、マロニエ集会所301、エントランスホールで、学習・研究発表の掲示や作品展示なども行われています。

